

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 5月14日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	非常用ディーゼル発電設備(B)潤滑油温調弁において、動作不良(エレメント4本中、1本が規定温度(50°C~60°C)に達する前(47°C)に動作する)が認められたため、当該エレメントを交換。	GⅢ	5月11日
2	2号機	非常用ディーゼル発電設備(B)燃料弁において、圧力保持不良(18弁中、4弁が規定噴射圧力での動作後、約10秒程度圧力を保持し緩やかに圧力が降下するところ、急激に圧力降下)が認められたため、当該燃料弁のノズルを交換。	GⅢ	5月11日
3	その他	4月28日に原子力規制委員会に提出した「3号機 定期事業者検査報告書(開始時)」の点検計画において、今回実施する検査項目「高電導度廃液系濃縮器運転性能検査」の記載もれを確認したため、点検計画を修正。	GⅢ	5月12日